

## 令和4年度第4回山形警察署協議会の開催

日 時	令和5年2月17日（金）午後3時から午後4時30分まで
場 所	山形警察署5階大会議室
出 席 者	協議会委員：会長以下12名 警察署員：署長以下15名
議 題	警察業務全般について

### 【協議内容等】

委員からの意見等	警察署の回答
<p>高齢者はインターネットへのアクセスが難しいと感じている方も多いと思うので、ラジオやテレビを利用した定期的な情報の発信があれば良いと思う。</p>	<p>警察としても、ラジオやテレビを通じた広報は、視聴者に直接訴えかけることのできる重要な広報ツールと考えています。今後とも関係機関と協力して情報を発信するとともに、ラジオやテレビで広報していきます。</p>
<p>観光客が、圧雪路面をノーマルタイヤで走行してスタックしていた。雪道で非常に危険であり迷惑なので、冬タイヤの装着などについて、啓発活動や取締りを強化してほしい。</p>	<p>警察では、冬道におけるスノータイヤ装着について、例年10月下旬頃から国土交通省、NEXCO、JAF、自治体等の関係機関と連携した広報を実施しています。具体的には、交通安全講話や会議等におけるチラシ配布、高速道路インター等における啓発等で、今後とも交通事故防止と円滑な交通の確保を図っていきます。</p>
<p>令和4年中の県内及び当署管内において発生した交通死亡事故の特徴を教えてください。</p>	<p>令和4年における県内で発生した交通死亡事故の特徴は、時間的には午後6時から午後9時までの間に発生した事故が最も多く、事故形態は、車両単独、人対車の順に多くなっています。第1当事者の事故原因では、歩行者妨害が最も多く占めています。当署管内の特徴は、時間的には午後6時から午後9時までの間に発生した事故が多く、事故形態では、車両単独が最も多くなっております。第1当事者の事故原因では、ハンドルやアクセル等の操作不適が最も多くなっています。</p>

	<p>なお、県内、当署管内ともに、65歳以上の高齢者が関係する事故が多く、今後も継続した課題となっています。</p>
<p>緊迫するウクライナ情勢、為替相場の急変、エネルギー価格や食品価格の高騰という社会情勢の中、中小企業は厳しい現状にある。</p> <p>景気が悪くなると犯罪が増える傾向にあると思うが、管内の状況はいかがか。</p>	<p>管内の刑法犯認知状況は昨年より増加しましたが、過去5年平均を下回っている状況です。</p> <p>一方で、生活必需品等の物価高騰に伴い、それらを狙った盗難被害の発生というのも懸念されます。</p> <p>警察では、情勢に応じて警戒活動を強化し、防犯情報を速やかに発信・提供するなど、犯罪抑止活動を推進していきます。</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の扱いが変更になることもあり、イベント等の開催も増え、人の動きが活発になると、警備等の要請や事件の通報が増えると思うが、万全な対応をしてほしい。</p>	<p>今後ますます人の動きが活発になることが予想されますが、祭典等のイベントには、人員装備とも万全の警備体制を構築し対応していきます。</p>